

すべての先生がタブレット端末を活用して授業ができるようにするための解説資料

【特別支援学級編】

【FAQ】よくある質問と答え

Q2: 特別支援学級の子どもを対象にした授業等を行うときにタブレット端末はどのように活用したらよいか？

A2: 支援教材ポータル(国立特別支援教育研究所) <http://kyozai.nise.go.jp/>障害に応じた実践事例を探すことができます

特別支援学級におけるタブレット端末活用の基本的な考え方

◆特別支援学級での使用事例と活用のポイント：

- ・ 障害特性や発達段階等に応じた支援

◆タブレット端末を活用した学習で、特別支援学級の児童生徒を支援するアイデアとして

- ・ タブレットの標準機能で支援する
 - ・ タブレットのソフトを駆使して支援する
- 2つの活用方法があります。



授業におけるタブレット端末活用の場面(例)



障害特性や発達の段階等に応じてICT機器を活用することが基本

○読むが苦手→**聞く**
○書くが苦手→**入力する**
○意思を使えないのが**苦手**
→**カードと音声で伝える**
○話を聞くのが**苦手**
→**映像と文字で見る**

支援教材ポータル(国立特別支援教育研究所) <http://kyozai.nise.go.jp/>障害に応じた実践事例を探すことができます

授業におけるタブレット端末活用の場面(例)



【特別支援学級で、タブレット学習が目目されている理由】

- 1 特別支援学級のニーズが高まっているから
- 2 GIGAスクール構想の目標は「教育の格差をなくすこと」だから
- 3 タブレットは児童・生徒一人ひとりに合わせた対応が可能だから
- 4 特別支援教育の指導要綱にタブレットの活用が盛り込まれているから